

## チーム編成と出場大会に関する基準（2026年度版）

シニアカテゴリーにおいては、居住都道府県を越えて活動している競技者も多く存在し、地域によっては、都道府県を跨いだチーム編成及び大会出場、または複数チームに所属して大会出場をするケースも見られます。ゆえに、競技者の登録は個人単位としています。

シニアカテゴリーでは柔軟な活動を認めつつも、予選大会（シニアチャンピオンシップ）と上位大会（全日本総合選手権・女子総合ドッジボール選手権）においては、一定の基準の中で大会に出場していただく必要があるため、以下の基準を設けます。

なお、ふれあいの部・エンジョイの部等の普及目的の部門へはこの基準を適用しません。

### 1 上位大会エントリーについて

上位大会へ出場したい場合は、主に活動をしている拠点地が当該ブロックにある予選大会へエントリーしてください。

主に活動している拠点地とは、JDBAチームサイトで「登録都道府県」を選択したブロックとします。

他のブロックへエントリーする場合は、ふれあいの部・エンジョイの部等での参加となります。

同一チームの上位大会エントリーは2026年度中に1回のみとなります。

上位大会への上場枠の決定方法については、各予選大会によって異なる場合がありますので、大会要項等で必ず確認してください。

### 2 重複登録について

#### (1) 予選会における重複登録について

**選手が同一の大会で同一カテゴリーへの重複登録をすることはできません。**

同一の予選会における複数カテゴリーへの重複出場につきましては、各地区の実情に合わせ、予選会ごとに定められていますので、詳細は各予選会の大会開催要項をご確認ください。

#### (2) 全国大会における重複登録について

複数チームで予選大会に出場した選手が、複数チームで上位大会への上場資格を有した場合、いずれか一つのチームを選択しなければならず、その他のチームについてはエントリー表から登録を削除しなければなりません。

### 3 予選大会から上位大会間のエントリーメンバー変更について

**入れ替えや追加は一切認めません。**但し、予選大会におけるエントリーメンバーから登録を削除することは認めます。

また、選手兼任ではないチーム役員については、削除の他、入れ替えを認めますが、役職の追加はできません。

### 4 予選大会のエントリーメンバーの競技者登録について

予選への大会エントリーを行う前に競技者登録が必要です。

但し、オープンエントリーについては主催ブロックの判断により異なります。